

教材教具および題材	学部	授業名（主たる教科領域）	執筆者
箱積み木あそび	小	グループ学習 低学年 たんぽぽ (国語・算数)	上西 宏紀 細野 恵美子

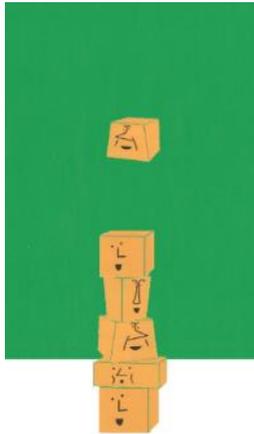
<ねらい>

- ・教師と一緒に身体をつかったあそびを楽しむ。
- ・動く絵本『つみき』の読み聞かせを楽しむ。
- ・箱積み木を積んだり、倒したりして遊ぶ。

<内容（作成方法・使用方法・工夫点など）>

①タブレットを使い、動く絵本『つみき』の読み聞かせを見聞きする。

(1)



(2)



(3)



- (1) 積み木が上から落ちてきて、積みあがっていく。
- (2) 積みあがると、てんとう虫がてっぺんに止まり、積み木が左右に揺れる。
- (3) 積み木が倒れる。

②箱積み木を高く積みあげ、ボール転がし台を用いてボールを転がし、当てて倒す。



<良かった点・改善点（児童生徒の反応を含め）>

- ・絵本が好きでない児童でも、タブレットを使った動く絵本だと動きに興味をもって注目するようになった。
- ・箱積み木の中に鈴を入れて、絵本と同じように顔を描くことで、箱積み木への興味が高まった。
- ・積みあげた箱積み木にボールを当てて倒すという一連の活動に、見通しをもちながら取り組むことができていた。
- ・箱積み木を持ったり、手を伸ばして高く積みあげたりすることを、最初の頃は教師の補助が必要だったが、自分から取り組むようになった。
- ・学期の後半には、児童2人で協力しながら交互に箱積み木を積むことができた。

<その他（材料、費用、購入先等）>

- ・タブレット、段ボール箱、鈴

